

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 28 年 9 月 20 日

計画の名称	2 松山地域における総合的な水環境向上のための基盤整備対策の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度（4年間）	交付対象	松山市
計画の目標			

現在、松山市では『まちづくりのための下水道』という視点から、快適な暮らし、安全なまちづくり、美しい環境づくり、健全な経営と良質なサービス提供の4つの基本方針に基づいて、市民が快適な生活環境と快適な水環境を享受できる基盤整備を行ない、地球にやさしく、災害に強い地域の形成を目指しております。
 そこで本計画においては以下の2点を計画目標に掲げ、社会資本整備計画事業を推進してまいります。
 公衆衛生の向上・生活環境の改善、公共用水域の水質保全

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率の向上 ・高度処理水量割合の向上 		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)	
下水道処理人口普及率の向上 = 計画最終目標年における処理区域内人口 / 最終目標年の行政人口	58.4%	59.8%	60.5%	
高度処理水量割合の向上 = 最終目標年における高度処理水量 / 最終目標年の下水処理水量	7.0%	7.2%	7.2%	

全体事業費	合計 (A + B + C)	14,586百万円	A	14,334百万円	B	0	C	252百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	1.7%
-------	-------------------	-----------	---	-----------	---	---	---	--------	-------------------------------	------

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
庁内の公共下水道事業関連部署により、事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を行う。	平成28年度
	公表の方法
	市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 下水道事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25		
2-A1-1	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	新設	未普及解消下水道事業	整備区域面積 A=215 ha	松山市					3,760	
2-A1-2	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	増設	水質保全下水道事業（増設）	<ul style="list-style-type: none"> ・西部浄化センター高度水処理施設増設 V=7,700m³/日 ・北部浄化センター高度水処理施設増設 V=5,700m³/日 	松山市					755	
2-A1-3	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	改築	水質保全下水道事業（改築）	<ul style="list-style-type: none"> ・中央浄化センター管理棟監視制御装置再構築、スワール水位計更新、ポンプインバータ盤更新 ・西部浄化センター水処理施設1系設備改築（高度処理）MLSS計更新 ・北条浄化センター放流流量計更新、重油タンクレベル計更新、消化ガス発生流量計更新 	松山市					476	

2-A1-4	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	増設	資源循環形成下水道事業（増設）	<ul style="list-style-type: none"> ・中央浄化センター 小水力発電設備：9.9kw ・西部浄化センター 汚泥濃縮機：600mm・ 22.5m³/時 焼却炉高温化改造：800 850 ・北部浄化センター 汚泥処理脱水機：500 mm・145kg/時 ・北条浄化センター 汚泥処理棟建築 	松山市						1,142	小水力 発電： 新世代 下水道 支援事 業制度
2-A1-5	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	改築	資源循環形成下水道事業（改築）	<ul style="list-style-type: none"> ・中央浄化センター 汚泥処理棟再構（耐震含 む） 返送汚泥インバータ盤更 新 ・西部浄化センター 排ガス分析計更新 	松山市						237	
2-A1-6	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	改築	下水道施設長寿命化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中央浄化センター 対象：脱水機、消化タン ク、破砕機、自動除塵 機、汚水ポンプ等攪拌 機、汚泥脱水機および送 風機・自家発電再構築、分 流系沈砂池再構築 ・西部浄化センター 対象：蓄電池、水処理施 設 ・北条浄化センター 脱水機更新 	松山市						663	下水道 長寿命 化支援 制度 H25年度 から防 災安全 に移行
2-A1-7	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	改築	下水道地震対策緊急整備事業	改良延長 L=4.5km	松山市						694	下水道 総合地 震対策 事業 H25年度 から防 災安全 に移行
2-A1-8	下水道	一般	松山市	直接	-	合流式	増設	合流式下水道緊急事業	中央浄化センター 滞水池整備 V=2,700m ³	松山市						638	合流式 下水道 緊急改 善事業 H25年度 から防 災安全 に移行
小計（下水道事業）															8,365		

A2 浸水対策事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25			
2-A2-1	下水道	一般	松山市	直接	-	雨水	新設	浸水対策雨水管渠整備事業	整備排水区域面積：A=約 1,400 ha 整備地区数 N=11地区 天山地区、朝生田地区、 和泉地区、中須賀・古三 津地区、高岡地区、和気 地区、堀江地区、南江戸 地区、空港通地区、和泉 北地区、北条地区	松山市						1,317	H25年度 から防 災安全 に移行
2-A2-2	下水道	一般	松山市	直接	-	雨水	新設	浸水対策雨水排水ポンプ場整備事業(新設)	中須賀第2雨水排水ポンプ 場 (新設)Q=878m3/分 和泉雨水排水ポンプ場 (新設)Q=600m3/分 西井雨水排水ポンプ場 (新設)Q=156m3/分 堀江第1雨水排水ポンプ場 (新設)Q=279m3/分 以上：雨水排水ポンプ場 整備 N=4箇所	松山市						3,477	H25年度 から防 災安全 に移行
2-A2-3	下水道	一般	松山市	直接	-	雨水	増設	浸水対策雨水排水ポンプ場整備事業(増設)	和気第1雨水排水ポンプ場 (増設)Q=438m3/分	松山市						184	
2-A2-4	下水道	一般	松山市	間接	-	雨水	新設	雨水貯留施設等設置に関する助成事業	浄化槽雨水貯留施設転用 助成 平成22年度 N=47基 平成23年度 N=30基 平成24年度 N=27基 雨水貯留タンク設置助成 平成22年度 N=154基 平成23年度 N= 98基 平成24年度 N= 79基	松山市						42	新世代 下水道 支援事 業制度 (水環 境創造 事業： 水循環 再生 型) H25年度 から防 災安全 に移行
2-A2-5	都市下水	一般	松山市	直接	-	都市下水	新設	新浜地区都市下水路整備事業	対象区域面積 A= 155 ha 石風呂1号雨水幹線 L=920m	松山市						949	
小計(浸水対策事業)												5,969					
合計												14,334					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25			
2-C1-1	下水道	一般	松山市	直接	-	分流式	下水道普及促進関連事業	末端部等の污水管渠整備 整備区域面積 A=6.1 ha	松山市						242	
2-C1-2	計画・調査	一般	松山市	直接	-	普及啓発	下水道普及啓発事業	下水道パンフレットの作成	松山市						0	
2-C1-3	下水道	一般	松山市	間接	-	分流式	私道共同排水設備助成事業	私道共同排水設備助成 N=1箇所	松山市						8	
2-C2-1	計画・調査	一般	松山市	直接	-	ハザードマップ	内水ハザードマップ作成業務	内水ハザードマップの作成	松山市						0	H25年度 から防 災安全 に移行
2-C2-2	活動支援	一般	松山市	直接	-	活動支援	災害対応用資器材整備事業	災害対応用の備品購入 対象：土嚢袋、スコッ プ、保護シート、小型発 電機など	松山市						2	H25年度 から防 災安全 に移行
合計													252			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
2-C1-1	基幹事業2-A1-1未普及解消下水道整備事業に接続する末端部等の污水管渠の整備を促進することにより、公衆衛生の向上・生活環境の改善を図る。	
2-C1-2	下水道が供用告示された後に必要となる、負担金、使用料、宅内排水設備の切替などを分かり易く説明したパンフレットを作成し、工事説明会などで配布することにより、住民の下水道事業に対する理解を深めてもらい、水洗化などへの取組みを促す。	
2-C1-3	基幹事業2-A1-1未普及解消下水道整備事業に接続する私道の共同排水設備設置に助成し、公共下水道への接続を促進することにより、公衆衛生の向上・生活環境の改善を図る。	
2-C2-1	内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応などの自助活動を促し、浸水被害の軽減を図る。	
2-C2-2	風水害等の浸水災害を防御し、被害の軽減を図るため、内水被害軽減に係る水防活動で使用する資器材を整備し、市民の生命、身体及び財産を保護するもの。	

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 汚水面整備を促進させたことにより、下水道処理人口普及率が2.2%増加（H22:58.4% H25末:60.6%）し、公衆衛生の向上、生活環境の改善が図られた。 北部浄化センターの高度水処理施設を増設したことにより、高度処理水量の割合が0.6%増加（H22:7.0% H25末:7.6%）し、公共用水域の水質保全が図られた。 			
定量的指標の達成状況	指標（下水道 処理人口普及率 の向上）	最終目標値	60.5%	目標値と実績値 に差が出た要因	人口密度が高い等の整備効果が高い条件を有する路線を選定し、重点的に整備した結果、目標値を上回った。 高度処理と標準法による汚水処理を併用している西部浄化センターで、高度処理による処理割合を増やした結果、目標値を上回った。
		最終実績値	60.6%		
	指標（高度処理 水量割合の向 上）	最終目標値	7.2%		
		最終実績値	7.6%		
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		下水道の整備により、水質改善が進んだ河川では、下流域の親水公園などでイベントが多数開催されており、市民の憩いの場となっている。			

3. 特記事項(今後の方針等)	
<ul style="list-style-type: none"> 松山市の下水道処理人口普及率は、平成25年度末時点の全国平均値(77.0%)と比べて低いため、今後も次期計画を策定し、普及率の増加を図る。 下水道施設の老朽化に伴う事故や市民生活への悪影響を未然に防止するため、施設の長寿命化を推進する。 	

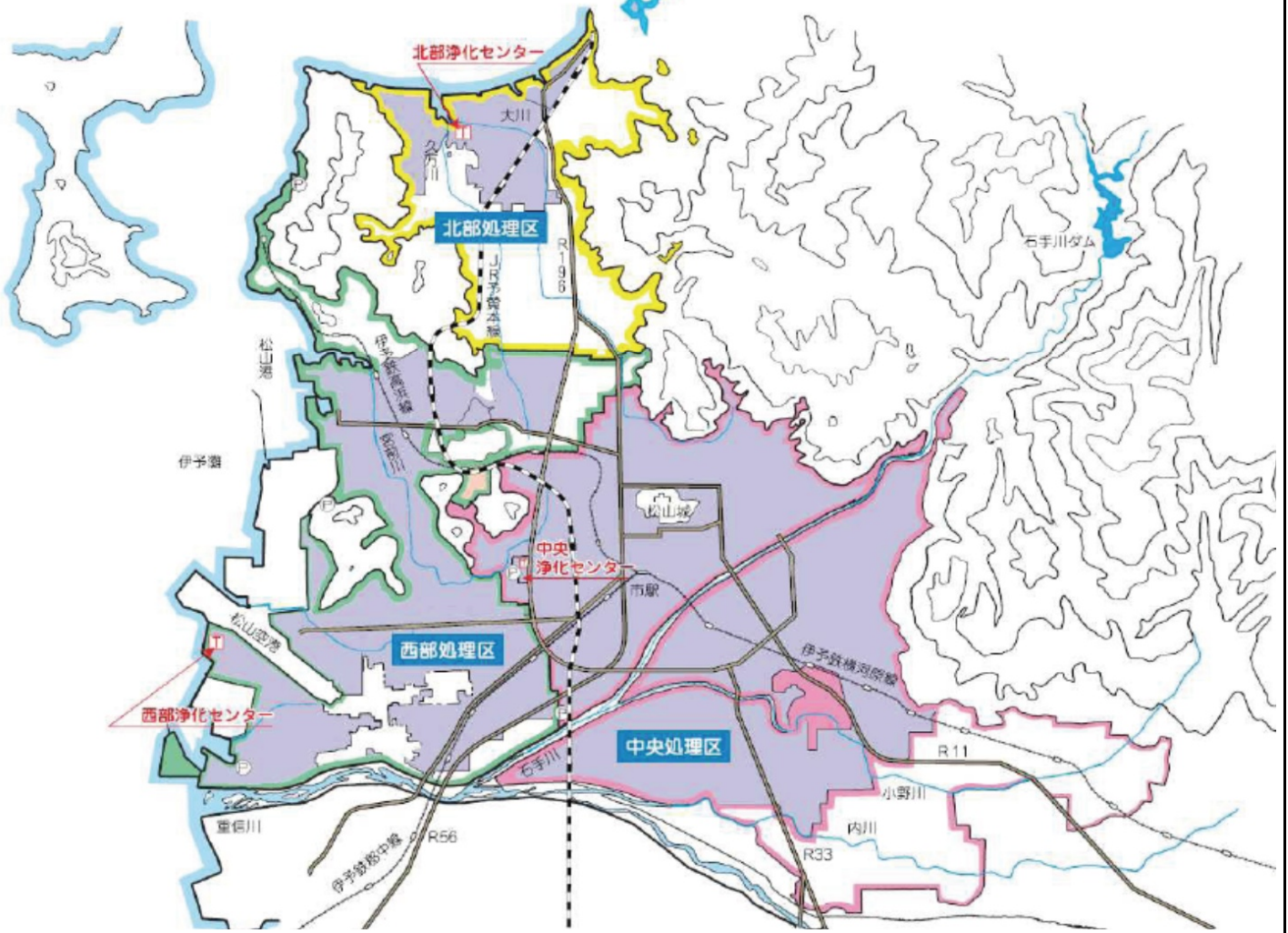
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 松山地域における総合的な水環境向上のための基盤整備対策の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)	交付対象	松山市

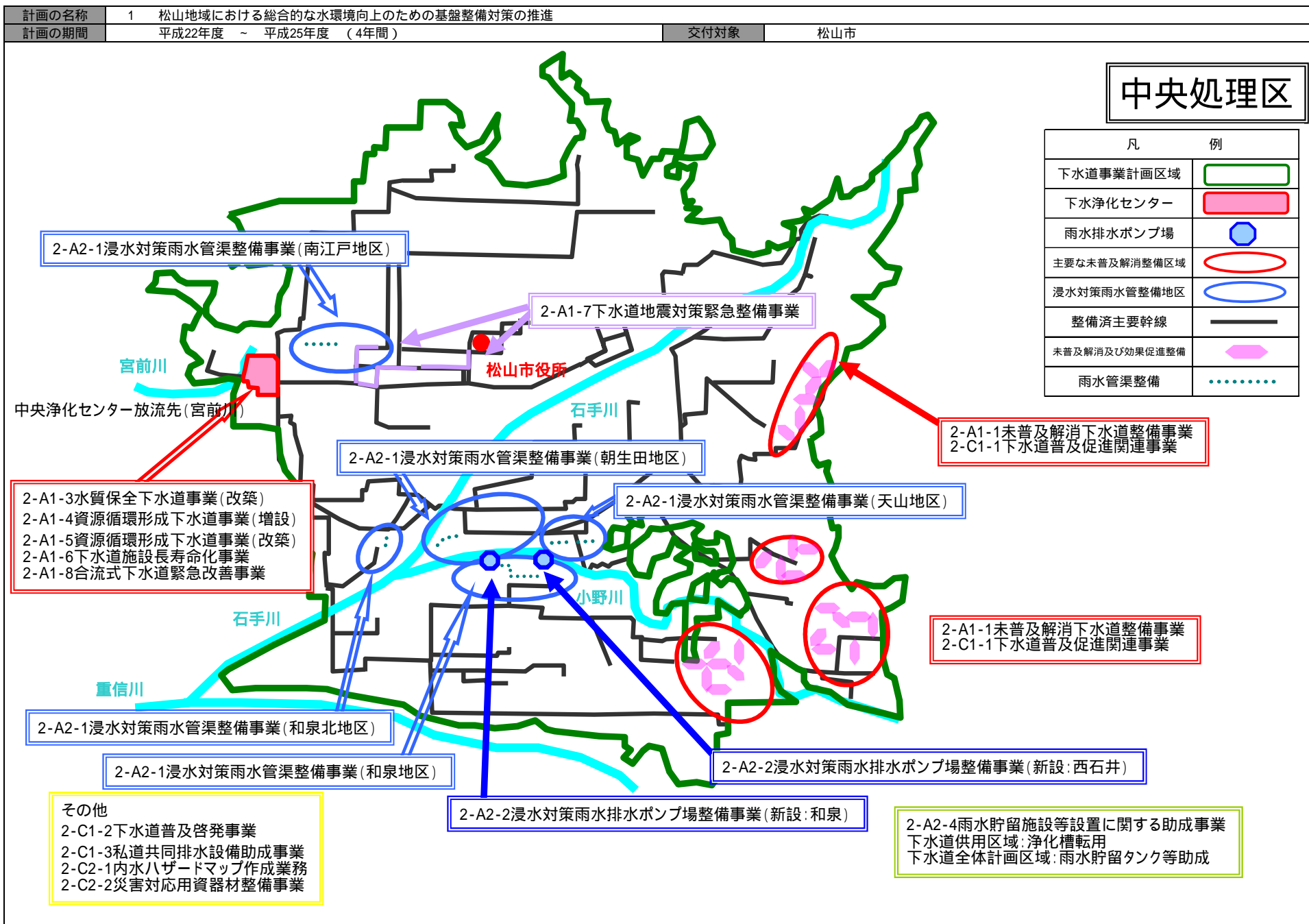
公共下水道計画図



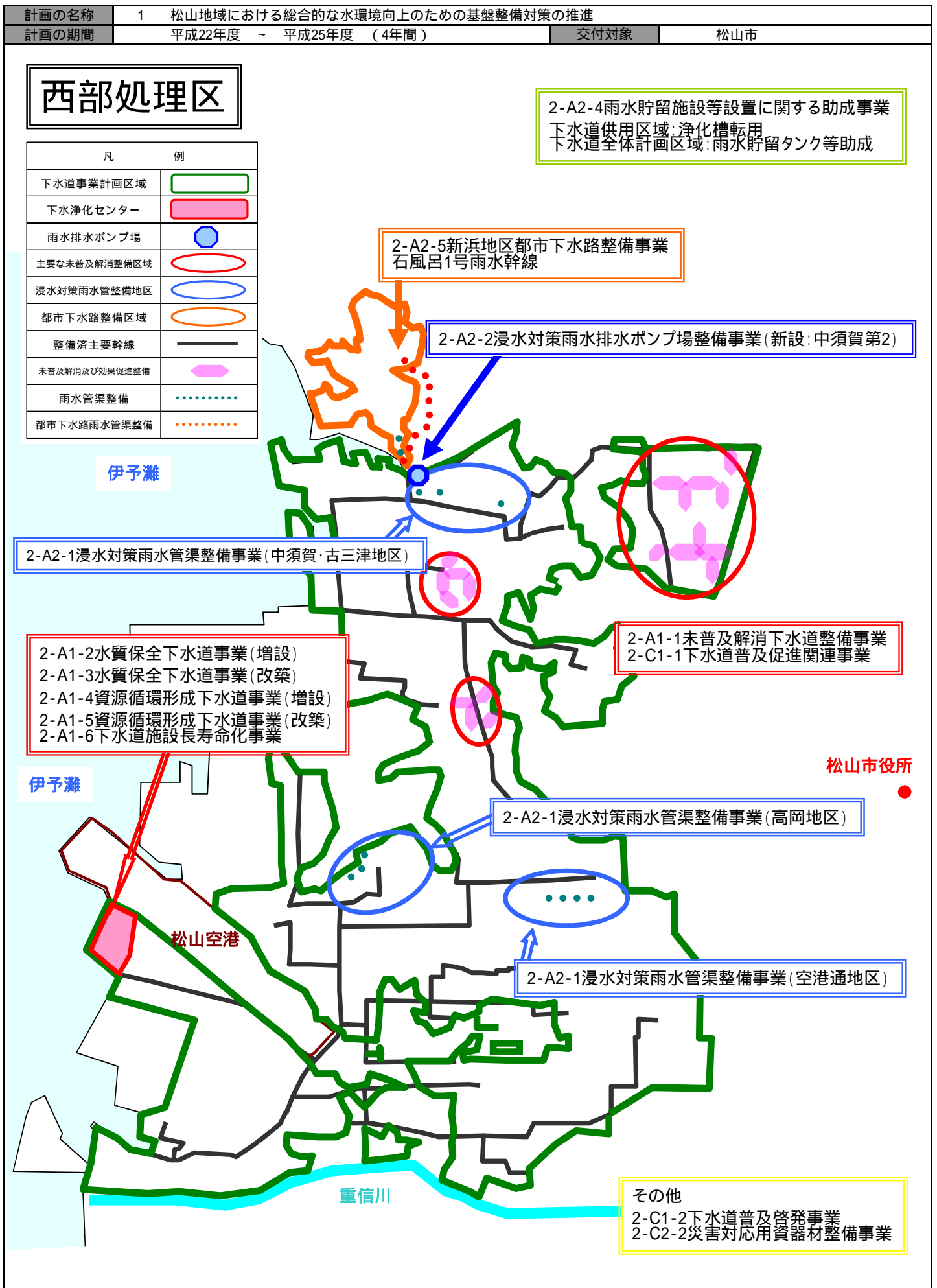
凡	例
	中央処理区全体計画区域
	西部処理区
	北部処理区
	北条処理区
	事業計画区域
	浄化センター
	汚水中継ポンプ場



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



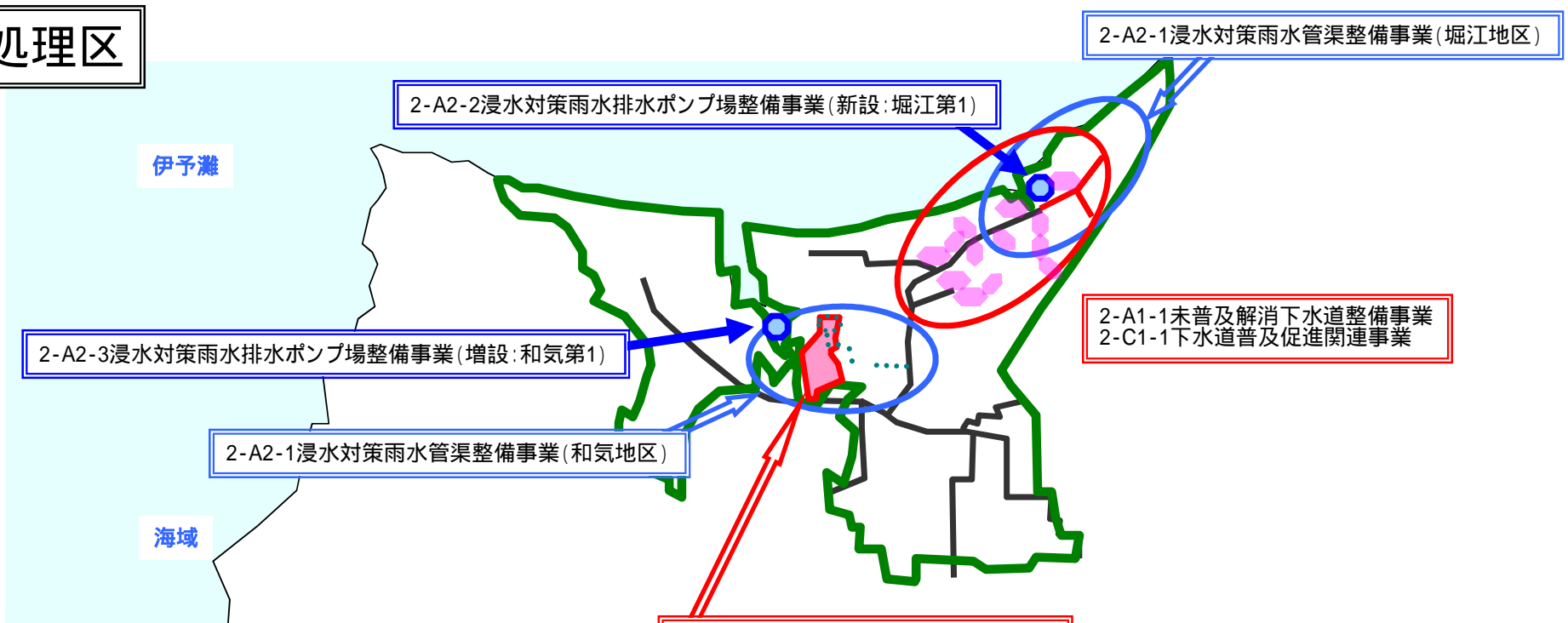
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 松山地域における総合的な水環境向上のための基盤整備対策の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)	交付対象	松山市

北部処理区



2-A2-2浸水対策雨水排水ポンプ場整備事業(新設:堀江第1)

2-A2-1浸水対策雨水管渠整備事業(堀江地区)

2-A2-3浸水対策雨水排水ポンプ場整備事業(増設:和気第1)

2-A1-1未普及解消下水道整備事業
2-C1-1下水道普及促進関連事業

2-A2-1浸水対策雨水管渠整備事業(和気地区)

2-A1-2水質保全下水道事業(増設)
2-A1-4資源循環形成下水道事業(増設)

凡	例
下水道事業計画区域	
下水浄化センター	
雨水排水ポンプ場	
主要な未普及解消整備区域	
浸水対策雨水管整備地区	
整備済主要幹線	
整備予定主要幹線	
雨水滞水池整備	
雨水管渠整備	

その他
2-C1-2下水道普及啓発事業
2-C2-2災害対応用資器材整備事業

2-A2-4雨水貯留施設等設置に関する助成事業
下水道供用区域:浄化槽転用
下水道全体計画区域:雨水貯留タンク等助成

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 松山地域における総合的な水環境向上のための基盤整備対策の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)	交付対象	松山市

北条処理区



その他
 2-C1-2下水道普及啓発事業
 2-C2-2災害対応用資器材整備事業

凡	例
下水道事業計画区域	
下水浄化センター	
雨水排水ポンプ場	
主要な未普及解消整備区域	
浸水対策雨水管整備地区	
整備済主要幹線	
未普及解消及び効果促進整備	